

綾瀬市シルバー人材センター

会報

さわやか

第84号

綾瀬市落合北7-1-20 / 0467 (70) 3088 / 令和5年9月号 / 会員数619名 (7月31日現在)

令和5年度 定時総会開催

令和5年5月31日(水)午前10時からオーエンス文化会館小ホールにおいて、会員数607名の内、出席者43名、書面表決478名で開会されました。

《笠間理事長挨拶》



4年ぶりの開催となり、この間会員の皆様は大変な思いをされたと思いますが、タウンヒルズへの開設により、シルバーの知名度向上、入会機会の増大が図られてきました。今後とも、安全に留意して、事務所とも連携をとって就業を行っていただきたい。

《ご来賓挨拶》



古塩市長：コロナ禍の3年間は皆様の活動は制約されましたが、さまざまな活動を通して市民生活、地域活性化にご尽力いただき感謝しております。近年、高齢者の生き方働き方が、生きがい健康作りからより就業的、経済的支援にシフトしてきています。これからは、高齢者の多様な生き方に対して行政の方も支援を行っていくので、シルバーセンターも守備範囲を広くして対応していただきたい。



古市市議会議長：高齢者の就業機会の拡大、社会参加を担っているシルバー人材センターの活動は市民生活の向上に大きく貢献しています。綾瀬市の65歳以上の割合は27%であり、このような中で高齢者の社会参加、市民活動の充実を目標として活動されているシルバー人材センターに対して支援をして行きたいと考えています。シルバーにおかれましては高齢者の雇用機会の拡大をお願いします。



綱嶋県議会議員：先程、シルバー人材センターの人材確保のお話がありましたが、これから定年延長65歳が定着してくると、シルバー人材センターの人材確保も困難になってきます。定年になって、皆さんがさまざまな知識、技術を更に発揮し、将来も現役という思いで働いていただければと思います。人生100年時代といわれており、シルバー人材センターとしても雇用機会を確保していただきたい。

《議長選出》

議長には出席会員の中から、笠間善晴さんが選出されました。

《報告事項》

次の2件の報告がありました。
第1号報告：令和4年度収支補正予算(第1号から第2号)
第2号報告：令和5年度事業計画、収支予算及び資金調達の見込み

《決議事項》

次の3件の決議事項の説明があり、いずれも賛成多数で可決されました。
第1号議案：令和4年度事業報告の承認
第2号議案：令和4年度収支決算の承認
監査報告
第3号議案：理事1名の選任



会員表彰式

表彰式は、会員表彰21名と役員表彰1名の方に笠間理事長から表彰状と記念品が贈呈されました。(敬称略)

《会員表彰》

松木 貞夫	竹林 信幸	芝 幸子	渡貫 光雄
安彦 勝治	山下 洋子	伊藤 千代子	中村 末子
有賀 有子	池田 初江	佐藤 稔	駒崎 誠二
山口 廣幸	伊澤 正	佐々木 美代子	飯塚 由美子
平本 辰政	豊田 収	吉富 清司	新倉 くに子
高野 利達			

《役員表彰》

堀口 まさ代



表彰者 記念撮影

剪定講習会・城山こみち



深谷上 鈴木和美

5月12日(金)に第1回植木剪定技能講習会が開催されました。

会員講師：西條剛さん、遠藤芳郎さん
新倉尚彦さん

会場：城山こみち(嫁の久保公園)

参加者：4名

最初に準備体操(ラジオ体操)を行い、「安全第一」との訓示があり、新倉尚彦氏より剪定で使用する道具、腰道具3種および電気バリカン(電バリ)、電気チェンソー、電気ブロアーや高所作業用として、太切りバサミ、高枝切りバサミなどの説明がありました。

作業としては剪定作業だけでなく、作業後に道具を掃除し、片付けることが必要とのこと。剪定作業のイロハについてご説明いただきました。

その後、生け垣を電バリを使用し刈り込みの実習をおこないました。右利きの場合、刈り込みは左方向に作業を行いますが、最初に電バリを使用しにくい地表際は刈り込みバサミで刈り込みを行うなど、作業のノウハウを伝授いただき誠にありがとうございました。最後に刈り取った葉や小枝などを集めて作業を終了しました。なお、当日は剪定班全グループが集まり、嫁の久保公園や城山こみちの生垣などの剪定作業が行われ



れました。きれいになりました城山こみちを散策されてはいかがでしょうか。

剪定講習会・本蓼川墓園



上土棚中 福寄伸之

植木剪定講習会に参加して

私はリタイア後4年ほどはのんびりとしていましたが、色々な仕事体験やもっと身体を動かしたいと思い6月末にシルバーの会員となり始めて講習会を受講しました。

梅雨明けの7月24日朝7時30分から11時30分まで本蓼川墓園にて講師の西條さん、新倉さんから私を含め4名が受講しました。



早めの開催となり幾分暑さを避けることができご配慮ありがとうございました。

まず最初に服装やヘルメット・保護メガネ・手袋を装着し、使用機材の名称、使用方法、注意事項等の説明がありました。次に剪定作業の手順を教えてくださいいただき三脚脚立を立てたところ、設置方向を逆にしてしまいました。(脚立を昇ると対象物に対して背を向けてしまう)



脚立を正しい方向に設置しなおし、転倒防止ロープ、開き止めチェーンを張り、安定した体勢で電気バリカンによる剪定作業を行うことができました。

また共同作業なので周囲の状況を確認し、周囲の方に怪我をさせない、自身も怪我をしない気配りが必要と感じました。今後の植木剪定作業に生かせるように頑張っていくと考えています。



安全特集 ⑦

改訂基準を基に継続して実施されています。しかしながら、まだまだ安全就業基準が遵守されていない作業が報告されています。「安全就業基準」と「安全パトロール」は安全就業を達成するための手段であり、目的は「安全就業達成」にあります。

手段：安全就業を達成させるために安全就業基準設定、安全パトロール実施

目的：安全就業達成

従って、安全就業達成のためには、就業会員の皆様が安全就業基準を遵守し、安全パトロールで指摘された事を繰り返さないようにすることが大事です。三脚脚立、草刈払機による事故が大きな割合を占めており、特に注意して作業を行うことが大事です。

洗濯バサミ 手芸教室

5月8日(月)肥後先生と菅谷先生のご指導により洗濯バサミを利用したテーブルと椅子の飾り物教室が開催されました。今回は8名の方の参加でテーブルと椅子一脚を作成していただきました。

《洗濯バサミの分解》

- ① 図1の洗濯バサミのバネを外して図2のように分解します。(分解は1個だけにしてもらい、残りは既に分解されているものを使用)



図1



図2

《部品の作成》

- ② 椅子とテーブルを構成する各種部品を作製します。ボンドで接着し、渇くまで暫く待ちます。(図3)



図3

《部品の組み合わせ》

- ③ 椅子とテーブルの4脚部分を作製します。図3で作製した2脚の部品2個(図4)を接着して組み合わせ4脚にします。(図5)



図4



図5

《椅子の組み立て》

- ④ 椅子の4脚部分に、背もたれ、座の部分を接着で組み合わせます。(図6_図7)
- ⑤ 図8のように完成させます。



タウンヒルズだより



図6



図7

《テーブルの組み立て》

- ⑥ 図3の部品を接着して円盤状に組み立てます。(図9)
- ⑦ 図5の4脚を接着してテーブルを完成させます。(図10)

皆さん、椅子の4脚部分の組み立て(図5)が難しかったようでかなり時間を要していました。テーブルの組み立て(図9)も円形に整えるのに苦労されていました。皆さん時間内に作業を終えられて作品をお持ち帰りいただきました。



図10



図9



図8



お手玉 作成教室

7月22日(土)佐川会員と阿久澤会員のご指導によりお手玉作成教室が開催されました。2回に分けて行われ、合わせて9名の方が参加されました。

- ① 生地の様子の無い側を表にして二つ折りにし、長辺方向を縫い合わせる。(図1)
- ② 短辺方向を縫い合わせる。(図2)
- ③ 袋状になった生地を裏返し、模様が表側になるようにする。(図3)
- ④ 生地の中に「小豆」を入れる。(図4)
- ⑤ 「小豆」がこぼれないように縫い合わせて完成。(図5/図6)



図1



図2



図3

皆さん、お手玉はお孫さんへのプレゼントやご主人と一緒に楽しむとのことで、完成後は、お手玉を使ったゲームで楽しんでいただきました。



図4



図5



図6



回想法 体験会

6月29日(木)と30日(金)の二日間に渡り4回の回想法体験会が実施され、23名の方が参加されました。

《回想法とは》

昔の懐かしい道具や写真を見ながら子供の頃の思い出を楽しく語り合うことで脳が活性化され、生きる活力を引き出し、元気になっていくことができる心理療法です。認知症予防、介護予防、認知症の重度化遅延に効果的ということでした。

《体験会の内容》

- ・小学校の時の教科で好きだったの何でしたか？
 - ・小さい時は何と呼ばれていましたか？
 - ・運動会の商賞品で何を貰いましたか？
- リーダーの方が参加者に満遍なく話しかけると、他の参加者も話に加わり会話が盛り上がっていきました。

皆さん、以前から知り合いのような雰囲気でお話ししていました。





番号	住所	目印
①	蓼川2-7-28	7-11 蓼川2丁目店
②	蓼川1-1	7セブンスファミリーズ 家族寮
③	大上1-31	横浜製作所
④	大上8-23	深谷大上ふれあいの家
⑤	大上2-1-1	MEGALTON 林テ_北西側
⑥	大上5-21	大上会館
⑦	大上3-28-23	7-11 大上3丁目店
⑧	寺尾北2-3-13	伊勢元酒店_道路向カフ_ミ下
⑨	寺尾中4-18	林第1公園/ひやま道路向
⑩	寺尾中2-3大	県営綾瀬寺尾団地3
⑪	寺尾台2-4-4	寺尾台公園
⑫	寺尾本町2-6	寺尾本町共同住宅_5棟と6棟の間/寺尾本町公園

⑬	寺尾西2-11	厚木土木事務所東部センター_道路向
⑭	寺尾西2-6-1	7-11 寺尾西店
⑮	深谷上4-2	光綾運動公園_北東角
⑯	大上1-3	ホムカウテン綾瀬_道路向い
⑰	深谷上4-2	光綾運動公園_南西角
⑱	深谷上3-6	市民スポーツセンター_入口付近
⑲	深谷上7-25-12	綾瀬工業団地店
⑳	深谷中5-12-52	NTT東日本_入口
㉑	深谷中9-19-38	reform Ya honpo_道路向
㉒	寺尾釜田1-10-11	寺尾バス停付近
㉓	深谷中3-14-20	「深谷」信号付近_大法寺道路向い
㉔	深谷中6-1-75	ケアセンター「caren」
㉕	深谷中1-3	オニス文化会館_公衆トイレ向い
㉖	落合南1-6-36	居酒屋「さち」
㉗	落合南9-8	綾南公園
㉘	上土棚北5-11-43	上土棚店
㉙	上土棚中1-10	綾南地区センター
㉚	上土棚南1-11-9	上土棚南店

㉛	上土棚南2-10-34	ファミリー松山_右側角
㉜	上土棚南4-1-33	上土棚店

理事会だより

理事会は4月から7月の下旬に実施されました。

- 正会員の承認
- 理事1名の選任
- 令和5年度定時総会の開催及び書面による議決権の行使
- 表彰規定に基づく被表彰者
- 令和4年度事業報告
- 令和4年度収支決算報告
監査報告
- 令和5年度収支補正予算(第1号)
- 職員の給与に関する規程の一部改正について承認されました。
- 令和5年度第1四半期事業実施状況について報告されました。

いきいき美容教室

6月13日(火)綾瀬市役所311会議室で、会員、市民向けに女性限定で「いきいき美容教室(資生堂)」が開催されました。午前の部(市民)は13名、午後の部(会員)は14名の参加で実施されました。

午前の部は女性会員拡大を目的として、新入会員資料を渡し、タウンヒルズブースの紹介がありました。皆さんにはシルバーの事業を知る良い機会となったようでした。午後の部は会員同士の交流を目的として企画されました。

参加者の皆さんは、お顔ストレッチ、唾液腺を意識したスキンケア法を学び、メイクが完成すると顔色が明るくなり表情の豊かさを感じました。

《テーマ 健康寿命をのぼそう》

身だしなみやお化粧で得られる健康寿命を延ばすための3つの秘策(運動・交流・食事)について受講されました。

《受講者の声》

- ・お化粧に関する知識が増え今後に生かしていきたい。
- ・楽しく、有意義な時間を過ごすことができた。
- ・再度の開講を希望。
- ・化粧すると気持ちが明るくなり、外出したくなった。
- ・とても楽しい講座で、友人とも会えて素敵な時間を過ごすことができた。



受講教室の様子

着付け教室

7月16日(日)タウンヒルズ会議室に於いて着付け教室が開催されました。会員スタッフの方が指導を行い、美しく仕上がっていました。

着付けが出来る会員さんによる「ゆかたの着付け」の受注を始めました。



シルバーの日開催

10月21日(土)シルバーの日に例年通り4号緑地、6号緑地にチューリップの球根の植え付けを行う予定です。皆様のご参加をお待ちしています。

連合会安全表彰受賞

6月14日(水)シルバー人材センター連合会より安全就業の取り組みに関して、令和5年度連合会表彰(優良賞)を受賞しました。



新入会員数

令和5年4月から7月末までに入会された方の地区別の人数です。

蓼川地区	2名	大上地区	5名
寺尾地区	5名	小園地区	1名
深谷地区	5名	早川地区	1名
綾西地区	1名	吉岡地区	3名
落合地区	3名	上土棚地区	9名
			合計 35名

《事務局担当の紹介》

事務局長代行	加藤常務理事	公共・派遣 ポスティング 植木・除草 表具・家事支援 企業
業務担当	高木 利恵	
〃	鈴木 良江	
〃	島林 直樹	
〃	池永 泰夫	
〃	新井 実	
庶務担当	井口 康子(経理)	
〃	櫻井 智代(庶務)	

職員異動

- ・5月19日付けで新井実さんが採用されました。
- ・7月31日付けで鈴木美津恵さんが退職されました。

編集後記

76号から新委員になって、「さわやか」のフォーマットは縦書き4段組としていましたが、委員会で他シルバーの会報誌や他団体の会報誌等を検討した結果、横書きの方が見やすいという意見が多かったので今号から横書き2段組に変更して刊行することとしました。

編集委員

委員長 田崎政男 / 副委員長 飯島誠二
書記 安岡宣暁
委員 大滝由美 / 金子久枝